

(別紙様式4)

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
エス・ワン動物 専門学校	平成16年7月5日	武田美千子	〒060-0001 札幌市中央区北1条西19丁目2番地7 (電話) 011-623-1121		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人高橋学園	平成16年7月5日	高橋 淑子	〒064-0810 札幌市中央区南10条西20丁目1番38号 (電話) 011-623-1121		
目 的	ペットの総合的な基礎知識とともに、犬に関する動物看護技術の専門的な教育を行い、動物看護師として活躍できる技術者を養成する。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
専門課程	動物看護学科	2年(昼)	114単位	平成6年文部省 告示第84号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	46単位	4単位	0単位	64単位	0単位
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人	37人	1人	10人	11人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 試験、出席率、授業態度等で5段階評価	
長期休み	■学年始め：4月9日 ■夏 季：7月19日～8月18日 ■冬 季：12月20日～1月20日 ■学 年 末：3月15日		卒業・進級条件	各学科の全科目を履修すること	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 担任から生徒、父母と相談する		課外活動	■課外活動の種類 動物愛護週間行事への参加 ■サークル活動 (有・無)	
主な就職先	■主な就職先、業界 動物病院 ■就職率 100%		主な資格・検定	・動物看護師 ・愛玩動物飼養管理士1級	
中途退学の現状	■中途退学者 3名 ■中退率 9.4% 平成26年4月 1日在学者 32名 (平成26年4月入学者を含む) 平成27年3月31日在学者 29名 (平成26年3月卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 学費問題、進路変更 ■中退防止のための取組 学費等の分割納入制度				
ホームページ	URL:www.s-lgs.co.jp				

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- ・企業、業界団体等との連携によりペット関連業界の動向を踏まえ、企業等の派遣講師による特別講義や企業等で実習を行い、動物看護やペットの美容などに関する最新の知識、技術の習得を図る。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
武田 美千子	エス・ワン動物専門学校 学校長
近藤 厚	高橋動物病院 院長
山下 昭男	(有)エヌエスクリーン代表取締役 (わんわんショップかくれんぼ代表)
大木 トオル	国際セラピードッグ協会代表
平木 守洋	北海道鳥獣商組合会長

(開催日時)

第1回 平成27年10月14日 17:00～18:00 (予定)

第2回 平成28年 2月17日 17:00～18:00 (予定)

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

動物看護師として必要な動物や医療機器に関する知識等を修得し、実践的かつ専門的な能力を有する人材を育成する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
看護外科実習	動物病院での看護、補助役としての実務を学習	ハーティ動物病院 他
臨床検査実習	動物病院の検査の目的の理解、手法の習得	高橋動物病院 他
グルーミング応用実習	ペットサロン等でのグルーミング技術の習得	ペットショップ リア 他
ペットマッサージ	ホリスティック医療の知識とペットマッサージの手技を習得	川地ヒロ
学外看護実習Ⅰ	動物病院の役割、業務内容を学習	ノースアニマルクリニック 他
学外看護実習Ⅱ	動物病院での業務を学びながら動物看護師の役割を習得	高橋動物病院 他

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教員の実務に関する知識、技術及び技能並びに授業及び生徒に対する指導力の修得・向上を目的として、教員の業務経験や能力に応じて研修等の受講を行う。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成27年4月1日現在

名 前	所 属
山下 昭男	(有)エヌエスクリーン代表取締役 (わんわんショップかくれんぼ代表)
木嶋 俊雄	第一ペット商事(株) 専務取締役
山橋 薫	卒業生
中島益美	地域住民

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページにて公開

5. 情報提供

(情報提供の方法)

入学案内、ホームページで提供

(商業実務分野専門課程 動物看護学科) 平成27年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当 単次 学期	授業 時間 数	単 位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実 験 主 習 実 技
○			ビジネスマナー学Ⅰ	基本的なマナーを知り、それを身に付けることを通して、より豊かな教養ある人物を目指す	1 前期	30	2	○	△	
○			ビジネスマナー学Ⅱ	身に付けたマナーを日常生活や社会生活の中で活かし、社会に出て求められる人材となることを目指す	2 前・後期	30	2	○	△	
○			手話学	視覚障害者とのコミュニケーション手段の手話の技術を修得すること及び聴覚障害者福祉の理解の促進を図る	2 前期	20	1	○	△	
○			解剖・生理学Ⅰ	犬や猫の解剖学、生理学及び主な疾病に関して、動物病院やペットショップ等で必要な知識を学ぶ	1 前期	30	2	○		
○			解剖・生理学Ⅱ	解剖生理学Ⅰで学んだことを更に深く説明できるように学習する	1 後期	30	2	○		
○			衛生学	動物に発生する感染症や、人獣共通感染症の病原体、感染源、伝播様式、臨床症状、予防等について学ぶ	1 前期	20	1	○		
○			繁殖学	さまざまな生物の繁殖の概要と、具体的な繁殖の手法について犬・猫を中心に学ぶ	1 後期	20	1	○		
○			栄養学	動物に必要な栄養について基本を学ぶ	1 前期	20	1	○		
○			動物管理学Ⅰ	愛玩動物の適性飼養について学び、愛玩動物飼養管理士2級の資格取得を目指す	1 前・後期	20	1	○		
○			動物管理学Ⅱ	愛玩動物に関する専門的知識を高めるとともに、動物愛護や人と動物の共生について学び、1級の資格取得を目指す	2 前・後期	20	1	○		
○			グルーミング学	グルーミングの目的、必要性を理解し、グルーミング実習につなげる	1 前期	40	2	○		
○			企業実習講座	広く様々なペットフード・ペット用品メーカーから製品の特徴やセールスポイントについて学ぶ	2 前・後期	20	1	○		
○			猫の美容学	猫への知識、グルーミングの技術について学ぶ	2 後期	20	1	○	△	
○			ペットマッサージ	近年における、ペットの高齢化や生活環境などを理解し、ホリスティック医療の知識を深めると共に、ペットマッサージの手法を修得する	2 前・後期	20	1	○		
○			動物生態・行動学	基本的な犬の動作から脚足歩行まで、しつけ教室の基本を学ぶ	1 前期	30	2	○		
○			動物人間関係学(AAA・AAT概論)	アニマルセラピーの標準的な理解を目的とする	1 前期	30	2	○		
○			グルーミング基礎実習Ⅰ	グルーミング作業、犬の扱い方、器具の扱い方の基本を身に付ける	1 前期	360	12			○
○			グルーミング基礎実習Ⅱ	グルーミングにおける時間配分、部分カットについて学び、一人で一頭の犬を担当出来るようになることを目標とする	1 後期	360	12			○
○			グルーミング応用実習	時間配分を考え、グルーミング犬種の全身カットがひとりで出来る技術を身に付ける	2 前・後期	360	12			○
○			看護学Ⅰ	動物看護師としての理念と役割について学ぶ。飼主を理解するための傾聴の仕方や犬と猫を看護するうえで必要な生態行動の理解等を学ぶ	1 前期	40	2	○		
○			看護学Ⅱ	日々の診療における看護技術や実務について、また動物看護過程について学ぶ	2 前・後期	40	2	○		

○			薬理学 I	身近な薬物や小動物臨床でよく使われるものをとりあげつつ、作用機序、副作用について学ぶ	1 後期	30	2	○		
○			内科学 I	主要な疾患の原因・症状・診断・予防・治療法について病態生理に基づき理解する	1 後期	30	2	○		
○			内科学 II	症状や疾患にあわせた看護を学ぶ	2 前期	30	2	○		
○			臨床検査学 I	一般に動物病院で行われている検査の目的を理解し、基本的な手法を習得する	1 後期	60	4	○	△	
○			臨床検査学 II	一般に動物病院で行われている検査の目的を理解し、基本的な手法を習得する	2 前期	40	2	○	△	
○			臨床検査実習 I	基本的な器具や検体の取扱い、片付け方、手技を身につける	1 後期	40	1			○
○			臨床検査実習 II	動物病院で行われている検査の目的を理解し、基本的な手法を習得する 検査 の正常値を学ぶ	2 前・後期	80	3			○
○			皮膚・寄生虫学	動物の体内に寄生する内部寄生虫についての生活環、症状、予防法などを学習し、それに対する皮膚のケアを学ぶ	1 前期	30	2	○		
○			看護基礎外科実習	動物看護師のフィールドでの最低限の外科学と外科技術の習得	2 前期	60	2	○	△	
○			医療倫理・産業動物・動物実験概論	私たちの周りには多くの人の為に生きている動物がいることを学ぶ	2 前期	30	2	○		
○			看護外科実習	看護、補佐役としての機器の名称、目的、取扱いを理解する	2 後期	60	2	△		○
○			総合学習	学内での各種行事に参加し、コミュニケーション能力を身につける	1 前・後期	52	1	○		
○			総合学習 II	学内での各種行事に参画することにより、応用力や社会性を高める	2 前・後期	36	1	○		
○			学外研修	学校外で行われる各種行事を見学、参加してペット業界への理解を深める	1 前・後期	44	1			○
○			学外研修 II	学校外で行われる各種行事に参加し、ビジネスマナーの対応力を高める	2 前・後期	80	2			○
○			学内看護実習 I	動物看護師に必要とされる看護の基礎的技術を実技を通して習得する	1 前・後期	120	4			○
○			学内看護実習 II	動物看護師に必要とされる看護の応用技術を実技を通して習得する	2 前・後期	120	4			○
○			学外看護実習 I	動物病院の現場実習を通して、動物看護師としての意識を高め、職業観を身に付ける	1 後期	112	4			○
○			学外看護実習 II	現場実習を通して、更なる知識・技術の向上をはかるとともに、臨床経験を生かし、即戦力となる人材を育成する	2 前・後期	320	10			○
○			統一試験対策講座	認定動物看護師資格取得に向けての対策講座	2 後期	30	0	○		
合計				41科目		2964 単位(時間) (114 単位)				